

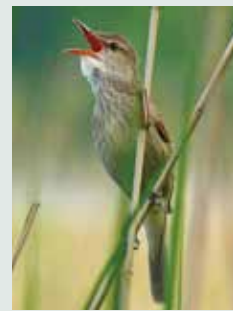
いきものが暮らす いきものと暮らす

交野の豊かな自然は、私たちが誇れる市の大きな魅力のひとつです。その「交野の豊かな自然」がどんなものかをみなさんにご存知でしょうか。どんな草木が生えていて、どんな動物や虫たちがいるのか・・・

そんな疑問を調べていくため、「交野みどりネット」が2018年に「交野しぜんしらべたい」プロジェクトを発足し、月1回のペースで有志のみなさんが集まり、生き物全般を調査しています。

2020年2月までに18回の調査を重ね、植物894種・動物415種もの生き物を確認してきた成果の中から、メンバーお気に入りの生き物を紹介します。

☎交野みどりネット事務局 ☎892-0121
(環境衛生課内)



オオヨシキリ

4～9月に天野川や休耕田などで見られます。ヨシの先に止まり、「ギョシギョシ」と大きな声で鳴きます。



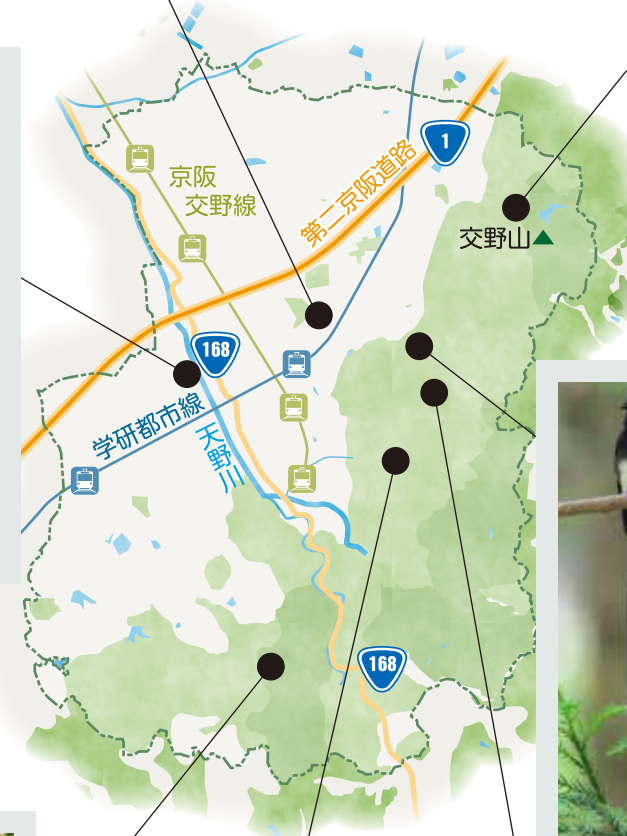
ソウシチョウ

模様が鮮やかな鳥です。通年、交野の山地全域で見られ、特に交野山でよく見られます。2015年頃から数が増えています。



カワセミ

「清流の宝石」とも呼ばれる美しい鳥。池や川に年中いますが、5～7月は山で子育てをするので天野川で見ることは少なくなります。



サンコウチョウ

目の周りの青色と長い尾が特徴的な鳥です。「ツキヒホシ ホイホイホイ」と鳴くことから月・日・星の3つの光で三光鳥と名付けられました。



キクイタダキ

秋から春に、山の中でたまに見かける薄い緑色の小さな鳥です。よく針葉樹の枝にぶら下がりながらエサを探しています。



オオルリ

春に南から渡ってくる渡り鳥。名前のおりり色の体の特徴です。美しさは見た目だけでなく、オスはきれいな声でさえずります。



キビタキ

春から秋まで見られます。オスは鮮やかな黄色い模様が特徴ですが、木の中でさえずるのでその美しい姿を見つけるのは難しいです。